

平成 30 年度 第 2 回 大阪府南河内保健医療協議会概要

日時：平成 31 年 1 月 23 日（水）13：45～15：50

場所：南河内府民センター 3 階 講堂

- 議題 1 「地域医療構想推進にかかる大阪アプローチについて」
(資料に基づき、健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明)
- 議題 2 「南河内二次医療圏「地域医療構想」の進捗状況・課題と今後の方向性について」
(資料に基づき、富田林保健所及び健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明)

<結果> 議題 1 に対して、意見なし。

議題 2 より、

* 「将来あるべき姿の到達度を測定する指標案（資料 2-3）」：意見なし【了承】

* 「2025 年に向けた病院プランについて個別に説明を求める病院の有無」

：意見なし【了承】

* 地域医療構想に関する内容について（下記<質疑応答・意見>参照）

<質疑応答・意見等> 地域医療構想に関する内容について

・<質問>

- 参考資料 3（「近畿大学医学部附属病院再編計画に伴う病床機能への影響について」）について、近大再編後の病床数について「急性期はバランスがとれている」となっているが、近大病院移転後の跡地に入る医療機関について「回復期が足りないのであれば、回復期だけの病院でよいのではないか」といった議論が出てくるのは困る。回復期機能だけでなく、小児や急性期も含め、地域全体を考えた検討を進めてほしい。
- また、データが出てから検討するのでは遅いと思うが、事務局は今後についてどのように考えるか。

<回答>（保健医療企画課）

- 参考資料 3 は、近畿大学再編の影響がどの程度及ぶのかという点だけを、現在ある資料から試算したもの。影響の規模感を示すという用途に限定しているものと理解いただきたい。
- 近大再編計画については、現在厚労省に計画申請中であり、今年度中に結論が得られるよう、現在も協議中。
計画が了となれば、今後についてまた皆様にお示ししていく。

<意見>

- 地域の中で近大病院が移転することの共通認識はあるが、近大再編計画は厚労省の最終的な決定とはなっていないため、今年度は「近大がある」として議論を進めていくしかないとのこと。次年度以降、2025 年に向けた実際的な議論をお願いする。

・<質問>

- 「高度急性期の必要病床数が再編後は 300 床減少する」ことについて聞きたい。
(再編前の必要病床数は 814 床、再編後は現在の近大病床数 919 床が減るため、結果として必要量が増えると思ったが、300 床減少している)。
どのように算出しているのか。

<回答>（保健医療企画課）

- 2025年の病床数の必要量は、2013年度のレセプトデータを基に、医療機関所在地ベースで算出をしているため、近大病院が大阪狭山市にあるという前提で算出している。そのうえで、今回の再編が及ぼす影響について、現在、府が持ち合わせているデータを活用して試算した。
- 来年度以降何ができるかは、府として議論しているところ。近大再編計画について厚生労働省から同意があれば説明させていただく。

■議題3 「2019年度 地域医療構想の進め方について」

（資料に基づき、健康医療部保健医療室保健医療企画課から説明）

■議題4 「南河内二次医療圏における第7次医療計画の取組状況の評価について」

（資料に基づき、富田林保健所から説明）

<結果> 議題3に対して、意見なし。

議題4より、意見あり（下記<質疑応答・意見>参照）。
内容については了承される。

・<質問>

- 昨年12月に、脳卒中・循環器病対策基本法が成立したが、何か動きがあるか。付け加えや重点を置く部分等、あれば教えていただきたい。

<回答>（事務局）

- 現状において、府の方針に変更はない。

・<質問>

- 脳卒中の検討会等の予定はあるか。

<回答>（委員・H29年度 南河内圏域脳卒中クリティカルパス検討会会長）

- 今年度は未開催。パスについては、回復期で利用が少ない。できるだけたくさんの医療機関が使って、数を重ねないと良いデータが出てこない。努力していこうと思っている。

・<質問>

- （資料4について）歯科の内容が書かれていない。

- 歯科がない病院で、NSTと一緒に患者の口腔内を実際に診ているが、入院患者の口腔内は汚れていることが多い。誤嚥性肺炎のリスクになるため、入院患者の歯や口腔内の衛生を良くしていくような取組みを進めていただきたい。入院患者の死亡率が必ず低くなるのが統計上にも出ている。

<意見>

- 特に周術期あるいはがん化学療法や生物学的製剤を使用している患者の口腔ケアは大事だと理解している。病院では診療報酬が認められており、進めていきやすい取組みではある。

<回答>（事務局）

- 医療計画には記載はないが、歯科については別の計画を根拠として進めている。口腔ケアの重要性は事務局としても理解しており、地域には歯科保健懇話会での取組み等もあり、いただいた意見を含めて検討していきたい。

- 議題5 「平成30年度事業報告及び今後の予定について」
(資料に基づき、富田林保健所から説明)
- 議題6 「救急告示医療機関の認定状況報告について」
(資料に基づき、富田林保健所から報告)

<結果> 議題5について、意見なし(了承)。
議題6について、意見なし。